

## 年間授業計画書

学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
1	4	詩	「名づけられた葉」	6	詩のリズムを感じ取りながら音読し、表現の効果について考える。
		小説	「セミロングホームルーム」	8	人物の設定の仕方をとらえ、表現や構成の工夫とその効果について考える。
	5	ことば	敬語の意味と種類	#	敬語の働きを理解し、話す場面や書く場面において適切に使う。
		グループディスカッション	グループディスカッション	4	互いの立場や考えを尊重しながら、話し合いを深めるための方法を理解し、活用する。
	6	説明	「人間は他の星に住むことができるのか」	6	主張と例示の関係に着目して読む。構成や論理の展開とその効果について考える。
		短歌	「短歌の世界」 「短歌十首」	#	短歌の特徴をもとに理解を深める。心情や情景を表す語句や表現技法に注意して、短歌を詠み味わう。
	7	文法	用言の活用		用言(動詞・形容詞・形容動詞)の性質や働きを理解するとともに、単語の活用について理解する。
書写		行書の書き方	4	楷書との違いを知り、行書の形の特徴をとらえて書く。	
2	9	報告	「壁に残された伝言」	6	文章の全体と部分の関係に着目して読み、内容を理解する。
		評論	「一〇〇年後の水を守る」	6	又草と凶表を結び付け、内容を読み取り、筆者の考えをとらえる。
	10	ことば	上位語・下位語	6	抽象的な概念を表す語句について理解する。
		古文	「枕草子」 「徒然草」	#	古人の心情や考え方について、現代の私たちとの対比の中で相違点や共通点などを見出しながらとらえる。
	11	古文	「平家物語」	#	場面や状況をとらえ、登場人物の考え方や生き方について理解するとともに、それに対する自分の考えをもつ。
		ことば	熟語の構成・熟字訓	4	熟語の構成や熟字訓について理解し、適切に使う。語感を磨き、語彙を豊かにする。
	12	投稿文	投稿文	4	集めた材料を整理し、意見と根拠を明確にして、説得力のある文章を書く。
		行書	行書と仮名	6	行書に調和する仮名の筆遣いや字形に気を付けて書く。
3	1	漢文	「漢詩の世界」	6	漢詩の表現やリズム、描かれた情景をとらえる。古人の置かれている状況を想像し、心情を読み取る。
		ことば	類義語・対義語・多義語	6	類義語・対義語・多義語の性質を理解し、適切に使う。語感を磨き、語彙を豊かにする。
	2	小説	「走れメロス」	#	人物の言動の意味を考え、人物像を読み取る。場面や描写から心情の変化をとらえ、人物の考え方や生き方について自分の考えをもつ。
		ことば	熟語の読み	4	様々な熟語の読み方を理解し、適切に使う。語感を磨き、語彙を豊かにする。
	3	文法	助詞・助動詞	4	助詞や助動詞の性質や働きについて理解する。
行書		楷書と行書の使い分け	4	目的や場面に応じて、楷書と行書を使い分けて書く。	